

JARL  
倉敷クラブ報

第230号

2000年10月14日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録号 31-1-1)

クラブ局 **JA4YAB**

クラブ代表者 若林広征 (JH4GNE)

〒710-0814 倉敷市石見町2-30 ☎086-425-3355  
URL <http://mxl.tiki.ne.jp/~jg4bcg/ja4yab.htm>

## 目 次

|                     |              |    |
|---------------------|--------------|----|
| はじめに .....          | JH4GNE ..... | 1  |
| AWARD VIEWS .....   | JA4XZR ..... | 2  |
| ハムフェア2000 見学記 ..... | JA4KI .....  | 5  |
| 電話の常識(36) .....     | JA4KI .....  | 9  |
| CQ local .....      | JH4EOV ..... | 10 |
| 無料で差し上げます .....     | JA4KI .....  | 10 |
| 秋の移動ミーティング報告 .....  | JG4BCG ..... | 11 |
| 新年会のご案内 .....       | JG4BCG ..... | 12 |

---

### 次回定例MEETINGのお知らせ

日 時: 平成12年12月9日(土) 18時 30分~20時30分  
場 所: 市内白楽町 倉敷商工会議所 (駐車場有り)  
[当日 入口の案内板にて会場をご確認下さい]  
次回以降の定例MEETING予定月/日: 2/10, 4/14, 6/9

---

### 倉敷クラブ管理のレピーター局

**JR4WH** 439.76MHZ (運用責任者: JH4EOO)  
**JP4YCK** 1292.58MHZ (運用責任者: JA4AXM)

---

### 倉敷クラブ役員

|          |        |        |        |
|----------|--------|--------|--------|
| 会長(代表者)  | JH4GNE | アワード担当 | JA4XZR |
| 副 会 長    | JI4GAU | クラブ報担当 | JA4YU  |
| 庶 務 担 当  | JH4EOV | クラブ報担当 | JA4AJB |
| 会 計 担 当  | JH4DDG | 養成講習担当 | JA4KI  |
| 会 計 監 査  | JH4EOO | 養成講習担当 | JA4YU  |
| ミーティング担当 | JR4BXK | 養成講習担当 | JH4EOV |
| ミーティング担当 | JG4BCG |        |        |

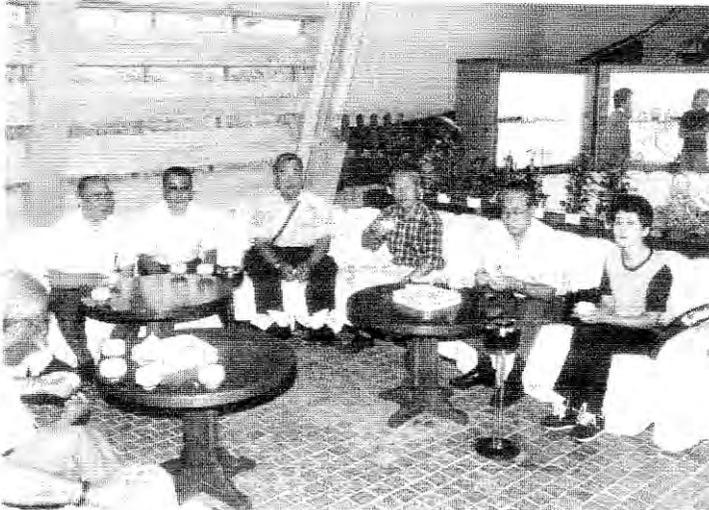
---

クラブ報の原稿は奇数月末までになるべく早めにお送りください  
なお、1ページ分の大きさは表紙の外枠の寸法内に収めてください  
クラブ報担当: JA4YU, JA4AJB

クラブ報の配布はミーティングにご出席者各位お持ち帰りを原則としておりますので、ミーティング欠席の場合には代理で受け取られる方へご依頼下されますようお願いいたします。

# はじめに

de JH4GNE



にもさ葉にしてえ温をうで  
 的夏寒言境涼いかの調そか  
 録のさのをにめ、で体りはい  
 記年暑」彼よに秋が、中くは  
 に今「でおの急したのきには  
 がたのまおの急したのきには  
 すから岸に嘘りま1が大う皆  
 さか彼りてなりて差しすよう  
 暑昔も通しく参っ度崩でしよ  
 ミ通

策に行って参りました。ご参加の各局にはお疲れさまでした。お世話になりました。福岡さん案内の  
 していただいたJR4BXK, JG4BCG局には本当にお世話になりました。福岡さん案内の  
 まが出雲大社の宮司さんとお知り合いと言うことで特別に大社内園  
 して頂けました。また昼食は出雲大社近くの島根ワイナリー  
 ジンギスカンとワイン飲み放題で楽しめました。  
 帰路に就いてから出雲市内ではありますが絶景ポイント「立久恵狭」  
 にも寄ることが出来ました。ここは秋の紅葉の時期には最高ではないか  
 と思いましたが少々時期的に早すぎたのが残念でした。  
 立久恵峡から9号線に出る間少々回り道をしてJARLの新しいQSL

ビューローの横を  
 通って倉敷に帰っ  
 て参りました。一  
 東京のビューロー  
 は知りませんが予  
 想以上にていか  
 にはしめた。SL  
 持ち込みはだ  
 けと書いてい  
 うな  
 気



**J A 4 Y A B    A W A R D    V I E W S**  
 de JA4XZR

今年も8月・9月は公私共に忙しい時期でした。  
 それでも夏休や3連休、連休があってアマチュア無線関係に絞ってもいろいろとバラエティに富んだ夏でしたので、その軌跡の一部を辿ってみたいと思います。

【函館夜景の日の記念交信】 8月13日 午後8時13分

毎年、函館の登録クラブ『JR8YBH アクティブ函館HAMクラブ』が、1年中で函館の夜景が一番美しいといわれる8月13日の20:13を中心に運用しサービスしてくれます。全国のHAMのドッグパイルの中で今年は念願の20:13ジャストに交信でき、ピックアップされた8局の内5番目でした。毎年感じるのですが、ビームアンテナ[AFA-40]の効果もさることながら、この時間帯には8エリアとの伝播状況が良いようです。もっとも磁気アラシの影響のためか、今日は昼間のコンディションは今までになく最低でした。

9月9日に待望の『交信認定書』並びに『光る函館夜景』の立派な写真が送られてきました。認定書が添えられているので余計ひいき目に感じるのかも知れませんが、今年の夜景の美しさは例年以上です。

1989年に函館山からの夜景を見物しており、思い出の場所ですので、ミレニアムの年に交信でき認定証・写真・記念QSLカードが頂けて感激もひとしおです。

【JAIAアワード】 7月16日～8月31日

毎年この時期に開催される『JAIAアワード』ですが、今年はミレニアム2000を記念して「クラスSS」が新設され、達成者には特製アワードが発行されるということで楽しみにしています。日本以外の局との交信は5ポイントというので助かりました。申請書を書くのが大変でしたが結局頑張って8通申請しました。

- |   |                            |          |
|---|----------------------------|----------|
| ① | クラスSS                      | 2036ポイント |
| ② | クラスS [特記] SSB DXonly       | 1050ポイント |
| ③ | クラスA [特記] SSB 21MHz DXonly | 600ポイント  |
| ④ | クラスB [特記] SSB 18MHz DXonly | 105ポイント  |
| ⑤ | クラスC [特記] SSB 28MHz DXonly | 70ポイント   |
| ⑥ | クラスC [特記] FM 430MHz        | 60ポイント   |
| ⑦ | クラスワンデー [特記] SSB 21MHz     | 60ポイント   |
| ⑧ | クラススーパーワンデー                | 260ポイント  |

【第41回 ALL ASIAN DX コンテスト】 9月2日～4日  
[21MHz A3J] 75局 34マルチ  
[28MHz A3J] 14局 7マルチ  
[合計] 89局×41マルチ=3,649点

【第30回XPO記念コンテスト】 9月15日  
[7MHz A3J] 137局×41マルチ=5,617点

【YAB秋の移動ミーティング】 9月17日

J4YABの秋のミーティングは今年も山陰ですが島根県まで足を伸ばしました。半分は高速自動車道のお陰で、11時半には最初の目的地である『出雲大社』に到着できました。山陰自動車道が全通していたらもっと早く着けるのですが、工事の進行状態は遅々としています。蒜山高原S. Aから電話をしてアポイントを取っておいたので、出雲大社では『千家権宮司』（JH4EGI）が出迎えて下さりクラブの皆さんに紹介することができました。

今までよくお会いしていたのは『社務所』だったのですが、今日は『庁舎』の方へ来るようにとの連絡をもらったので初めて『庁舎』へお伺いしました。

大社づくりというのか天井が高い特殊な建築の『庁舎』の立派な応接間に案内されてびっくりしました。茶菓の「もてなし」を受けた後、社殿をバックに権宮司を中心に記念撮影をしました。昨年10月にお伺いして以来ですから、私自身は1ヶ月ぶりのEYE BALLですが、あいかわらず公私ともお忙しい様子でした。

特別にガイドをして下さった神官の説明で先頃、新聞紙上を賑やかした古代建築の発掘跡を見学させてもらい、その後宝物殿へ案内して頂けたので、参加したクラブの方々にも予想以上の待遇に喜んでもらえて面目を施すことができました。宝物殿に展示されていた銘刀『正宗』『村正』『長船』などの国宝の素晴らしさを話題にしながら出雲大社を後にして、昼食は『島根ワイナリー』でジンギスカン料理と各種のワインの試飲を堪能しました。

午後は『一畑薬師』への予定を変更して、全員が初めての『立久恵峡』へ方向転換しました。『立久恵峡県立自然公園』は予想以上に良い溪谷で行った甲斐がありました。規模は違うが中国『桂林』あたりの風景を見るような趣があります。

これで紅葉の時季に訪れたら更に素晴らしいと思うが、観光客が押しかけると交通停滞が心配されます。深い山が溪谷まで迫っているので道路が拡張出来ないため、上下二段の道路で一方交通にして往来が出来るように工夫してあります。

我々のバスも一旦立久恵峡を通り過ぎて、少し先の集落である『乙立』まで南下してUターンしました。手前の『立久恵峡U・H』のところは少し平地があるので広い駐

車場がありますが、肝心の深谷美が一番よく見える場所の近くでは数台しか停めることが出来ません。

今日の移動ミーティングのもう一つの目的地は『JARLのQSLカードビュロー』でしたが、この記事は他の方も書かれると思いますので割愛します。

終日好天に恵まれ、暑くもない好条件で往路・復路とも山陰の象徴・伯耆大山が素晴らしい雄姿をみせてくれました。台風の影響で宍道湖・中海は少し波が立っていたが、その分、風が心地よかったです。今回は全行程500kmを超す長距離ドライブだったので、運転される小塚さんはいつものことながらご苦労さまでした。助手席でナビゲーターを勤めながら話し相手になったが、運転のプロとはいえ500kmを超す行程でさぞ疲れられたことと思います。

お陰で我々はのんびりと初秋の出雲路を楽しむことができFBな一日でした。



#### 【ミレニアムアワード】

このアワードの集計のために、JA4LXZ荒河さんのアドバイスをもらって、NECの『Lavie PC-50H』を購入し、『HAM LOG』システムの体制を整えました。それに今までポケット通信専用に使っていたエプソンがNGになったので、これもNECと取り替えたので、デスク周辺がすっかり模様替えとなりました。

こここのところミレニアムアワードの関係で交信数が増えて、管理が大変になったので思い切って導入することを決断しました。どちらかと言えばパソコンの導入は、今やっているポケットとインターネットだけでももう少し先と思っていたのですが、周辺の熱気にもあふられた形です。やってみると便利さが優先しますが邪道でしょうか。ハムログに新しい交信データを入力しながら、過去の交信記録も入力するのは大変な労力です。今年分だけでもいつまでに出来るか？です。開局以来の交信局は100,000局以上なので完成はS/Kまで掛るのではないのでしょうか。hi

## ハムフェア2000 28th J A I Aフェア 見学記

J A 4 K I / J A 1 B R P 吉岡 謙

昨年(1999年)のハムフェアは、私の家の関係の工事があったり、私の勤務校が夏の甲子園へ出場し、その試合がハムフェアの最中にあたり、見学することができず、大変残念な思いをした。

今年も、昨年に続いて甲子園へ出場したので、昨年のように思っていたところ、ハムフェアが始まる二日前に二回戦で敗退し、ハムフェアの見学が可能になったので、その翌日に出発し、一泊して8月18日の初日に見学することにした。

若い頃は、ハムフェアは日帰りで見学したものだったが、歳のせいか日帰りは疲れるので、東京都文京区にある我々の共済事業団の施設へ泊まった。残念ながら横浜には共済の施設はない。

18日は、朝4時前の震度3の地震で起こされた。泊まっていた部屋が、10階だったせいもあって、かなりの揺れだった。そのときは、伊豆諸島で頻発している地震だと思っていたが、7時のNHKTVのニュースでは、東京23区内が震央だったとのことで、なるほどと思う強さだった。

8時過ぎにチェックアウトし、御茶の水駅から中央線で東京駅へ出て、東海道線へ乗り換え9時に横浜駅へ降りた。昭和30年代に、学生時代の4年間を神奈川県民として過ごしたのだが、県都横浜市は、隣の市であったにもかかわらず全く用件がなく、その後もずっとご無沙汰で全く不案内である。ハムフェアのリーフレットをバッグから取り出し、駅構内の案内表示と見比べながら、会場行きのバスの乗場を探し出して、ようやくのことでバスに乗った。

乗客の2/3位は、ハムフェアへ行く人達のように見えた。リーフレットを片手に、書いてある「パシフィコ横浜」なる停留所で下車するために、車内放送や電光表示に注意していたが、「パシフィコ横浜」が案内される前に、「展示ホール前」という停留所で、多くの人が降車し始めた。慌てて外を見渡したが、東京都中央区晴海でやっていたときのような、ハムフェアの大きな看板はどこにも見えない。この先に、「パシフィコ横浜」なる停留所があるのかも知れないが、ここかも知れないと、ハムフェアへ行く人達らしい人の後について降りた。降りた人達は、一列になってバス停近くの建物へ入って行くので、私もその後ろへついて行ったところ見事正解で、入った建物がハムフェア会場の展示ホールであり、入ったところが展示ホールのコンコース(エントランスホール)だった。

コンコースでは、開場まで30分近くあるというのに、多くの人が展示ホールの入口へ向かって、コンコースの中を4回も5回も折れ曲がって行列しており、その中の多くの人達が、ガイドブックを見ながら立っている。昨年は、このフェアに来ていないので、よくはわからないが、昨年からは、入場する前に、どこかでガイドブックを配っているのだろうと思い、あちこちしていると、J A 6 A V O M から声がかかり、久しぶりの挨拶を交わした。

一昨年迄は、入場券の最下部が、ガイドブックの引換券になっていたもので、入場券を見れば、ガイドブックのことが何か書いてあるかも知れないと思い、先に入場券を入手することにして、入口近くの出札所で入場券を入手した。入場券には、以前と同じように、ガイドブック引換券がついていたが、引き替え場所はやっぱりわからない。仕方なく、メガホンを片手に持って、入場者の列の整理をしている若い男性に尋ねたところ、「ガイドブックは入場してからです」とのこと、ではなぜ多くの人たちが、ガイドブックを持って入場を待っているのだろうか。この謎は解けないまま、記載台で入場券にコールサインと氏



入場してすぐ、右側のインフォメーションセンターで、待望のガイドブックをもらった hi。ガイドブックをめくりながら歩いていたら、足は自然に派手な展示の J A I A フェアの方へ向く。とたんに美女につかまり、「ターゲットを探せ」なる催しに参加するように勧められ、はがきより少し大きめの参加用紙を手渡された。J A I A 出展 6 社の今回の展示の主力商品を、見学者に探させるもので、全部完全に探すと、出展社提供の抽選会にエントリーできるというものだった。それならばと参加して、各社のブースを見て歩いたら、I COM の井上社長と目が合い、挨拶がてら今年はこういう理由で見学できましたと、昨年見学できなかったわけを説明した。J A R L の J A I A N 会長は、J A I A 各社のブースを回って、それぞれのメーカーから、説明を受けておられる様子だった。

J A I A 以外の展示は、J A R L コーナーが、A-01~22b の 23、ビジネスコーナーが、B-01~36 の 36 と、飲食物を扱う 4 コーナーの 40、クラブコーナーの純粋展示コーナーが、C J-01~34 の 34、クラブコーナーの一般展示コーナーが、C-001~156 の 156 で計 253 ある。むやみやたらに歩き回ると、一昨年のように、足が痛くなって、その後しばらく病院通い、ということになっては NG と、ガイドブックを改めて見直して、用件のあるところを先に済ますことにした。

まず、私が代表者をしているクラブ局の J A R L 会費を支払った。次に、土産をかねて、例年のハムフェアグッズのテレホンカードを買おうと、J A R L 販売品コーナーへ回ったが、今年はテレカは作っていないとのことで、テレカの販売はなくなっていた。小さくて軽くて値段も手頃で、土産には F B だったのにと残念であった。いつから作らなくなったのだろうか、来年も制作しない予定なのだろうか、たぶん J A R L が儲かるほど売れないので、作るのをやめたのだろう。

ガイドブックには、J A R L カードの申込書が挟み込んである。J・N の 8・9 月合併号に綴り込まれていたものと同じもので、私はすでに申込を済ませている。裏表紙の内側には、記念スタンプを押すところがあり、その続きに、アンケートがついていた。アンケート投入箱の横に、記載台があったので、しばらくかかって記入し、投入箱へ入れた。

記念局 8 J 1 H A M と 8 J 2 0 0 0 が、運用しているはずである。ハンディートランシーパーにイヤホンをつなぎ、ダイヤルを回してみた。トランシーパーが、144~1200MHz のものだったので、430/1200MHz で、8 J 1 H A M と Q S O した。8 J 2 0 0 0 は聞こえなかったの、V/UHF では出ていなかったのだろう。

J A R L コーナーの隣は、ビジネスコーナーになっており、業者による販売が主であった。中には、どう考えても、ハムとは無関係なものを販売しているブースもあった。一昨年から気になっていたアンテナのオートチューナーは、今年も出ていなくて、「ハムフェア特価」は利用することができず、残念だった。C Q 誌の広告で見た値段は、24万円だったので、仮に 5% 安くなっても 1 万 2 千円も安くなるわけだが、逆に言う、出ていなかったから、買わずに済んだのかも知れない hi。

次はクラブのコーナーである。クラブコーナーの純粋展示コーナーが、ビジネスコーナーに近いところにあるので、そこから見学を始めた。私が、以前関係していた J A M S A T にも立ち寄ったが、知らない顔ばかりで、特にコンタクトはしなかった。その隣がファクシミリクラブだ。実は、今年はじめに、私が持っていたパナ 4000 なるファクシミリをもらってくれた 2 エリアの方が、このクラブのメンバーで、ハム用に改造して展示することを聞いていたので、そのつもりで立ち寄ってみた。ところがこのブースの担当者は、1 名だけで、若い男性からの質問に一生懸命答えているところだったので、おじやまをしては NG と、そっと立ち去った。

次は、クラブコーナーの中の一般展示コーナーである。私の視界の中には、飲み物や弁

当を販売する店が2つも見える。そこで一休みして次の見学を、とも思ったが、休むのは後回しにして、クラブのコーナーをスワイプするようにして一応全部見学した。

イベントコーナーでは、通信・放送機構のJH1BAM氏が、成層圏プラットホームについて講演しておられ、かなりの人が聴いていた。

今日最初に私がやった「ターゲットを探せ」のエントリーには、まだ少し時間があるようなので、もう一度ビジネスコーナーへ戻ることにした。そのときに、JARLコーナーの中を抜けたが、よく見ると、その一角に、横浜土産を売っているところがあった。今年はハムフェアのテレカが無いので、その代わりにここで何か買おうかと立ち止まったが、ここで買うと買ったものを持ち歩かねばならず、重くてじゃまになりそうなので、残念だがやめた。ビジネスコーナーでは、私に必要なものは、やはり見つからなかった。

さて次は？と立ち止まったところで、JR1HHL氏に呼び止められ、「お願いがある」と言われた。さて何だろう？と尋ねたら、「私は、そう長くはないような気がするので、私の死後、子供が、親父は生前どんな人達とつきあっていたんだろう、となったときに、分かるようにしておきたいので、サイン帳にサインをしてもらいたい。」というものだった。訳ないこととサインしたが、書いた言葉が、つつい「いつまでもお元気で」になってしまった。後から尋ねたら、彼は1939年生まれでなんと私より3つも若い。順番から行くと先に死ぬのは私の方だ！hi。

J A I Aの「ターゲットを探せ」の抽選会のエントリーの時間になった。J A I Aコーナーへ行ったらすでに大勢の人が集まっていて、間もなくエントリーが始まった。朝完成させた用紙を係員に渡すと、半券をちぎって返してくれた。係員が受け取ったはがき大の用紙で抽選し、その番号と同じ番号の返してくれた半券で、賞品を受け取るようになっていらい。半券の番号を見たら、なんと0001だったのでびっくりした。抽選は12時から行われたが、予定の出展各社からの賞品は、全く当たらなかった。J A I A事務局の人の好意で、特別に予定にない賞品が追加されたが、これもだめで、約30分間の緊張は体を疲れさせて、急に空腹を覚えた。

朝バスの中から見ていたら、会場のすぐ近くに、ファミリーレストランが見えていたので、そこへ行けばゆっくりと座って食事ができて、足の疲れが少しは楽になるだろうと、会場から出て行って入ったが、入口近くのソファには順番待ちの多くの人が座っており、相当な待ち時間になっていた。結局会場に戻り、会場2階のセルフサービスのチープな食堂で遅い昼食を済ませた。

帰りの列車は、新横浜発15時23分である。会場から新横浜駅までの所要時間は、今まで経験がないので分からない。以前晴海であったハムフェアからの帰途、会場からJR有楽町駅までに約1時間かかり、予定していた東京発の新幹線に乗れなかったことがあった。そのために、十分な余裕を見ておいた方がよいと思い、早めに出ることにした。

バスで横浜駅へ戻り、土産を買って、改札に入り、横浜線のホームへ上がったら電車がおり、乗ったらすぐ発車した。新横浜まではすぐで、早すぎる到着だった。新横浜も横浜と同じく、いつも通過するだけで、駅から出たことがない。時間があるので、駅周辺だけでも見てみようかと思ったが、暑さと疲労でその気にならず、ついに新幹線待合室に入り込んでしまい、いろいろと思いを巡らした。

昨年、ハムフェアはパシフィコ横浜で行われている。以前晴海で行われていたときに比べると、規模が小さくなっており、J A I Aフェアへの出展社数も随分少なくなっているように思う。現在のハム界の状況をそのまま映しているようで、残念だった。

倉敷へは、予定どおり、19時19分に帰着し、私の19回目のハムフェア見学は幕になった。来年も行ければいいなと思っている。

(Aug. 2000 © 吉岡 謙)

### ◎タッチの差で電話が切れたとき

電話のベルが鳴って、急いで出たのに出たとたん切れた、という経験は、ほとんどの方が持っていると思います。

このようなときは、気になるもので、離れているところへいる身内や親戚に病人がいたり、家族の誰かが旅行に出ていると、何かとよくないことを想像してしまい、余計気になるものです。

このようなときには、かかってきた相手の電話番号がわかれば、その番号から誰からかということが分かることがありますし、もし誰かがわからなくても、その番号へこちらから掛け直すこともできます。

かかってきた相手の電話番号を知る方法には、次のものがあります。

#### ア、「136」を利用する

今年9月20日から始まった新サービスで、最後にかかってきた相手の電話番号などを確認することができるものです。利用の方法は、「136」へかけると音声によるガイダンスが出ますので、それによって操作することになります。

利用料は、30円/回で、月額使用料や、工事費はかかりません。

加入電話（単独電話）でのみ利用できます。

#### イ、ナンバー・アナウンスを利用する

以前からあるサービスですが、今年9月20日から、最後にかかってきたものから遡って、5電話番号まで知らせてもらうことができるようになり、また、ナンバー・リクエストが利用できるようになりました。

利用料はいりませんが、NTTとの契約が必要で、工事費2,000円と、毎月300円の使用料があります。もし、ナンバー・リクエストも利用する場合は付加使用料として、毎月200円が必要で合計500円が必要です。工事費は、ナンバー・アナウンスの申し込みと同時の場合は、ナンバー・リクエストの工事費が1,000円安くなって、合計3,000円で、ナンバー・リクエストを後から追加する場合は、2,000円が別に必要になります。

#### ウ、ナンバー・ディスプレイを利用する

これも以前からあるサービスで、すでにお知らせしたもので、最近変わった点はありません。

このサービスを利用するためには、このサービスに対応している電話機/FAXか、ディスプレイ・アダプターが必要で、これらの機器は、いわゆる「自営」で加入者の方で用意しなければなりません。いろいろなものがありますので、ご自分のニーズに合ったものをご利用ください。

なお、いずれの場合でも、通話相手が、電話番号を通知していない場合は、番号を知ることができないのは当然です。

## ◎ お知らせ

## ★ パソコン勉強会の開催

6月定例ミーティングで行う事が決まった希望者によるパソコンの勉強会の第二回例会(有志による会は過去2回開催されています)を下記の要領で行います。

主に、アマチュア無線ログ管理システム「ハムログ」(フリーウエイソフト)の使用が出来るようになるのが主眼ですが、今回はインターネットについても参加者お互いが解る範囲で勉強しましょう。

## 記

1. 日時 10月29日 午前 9時30分 より
2. 場所 JH4EOO 平松 様 宅
3. 会費 300円
4. 持参品 パソコン、その他使用予定品は、各自で準備持参下さい
5. 問い合わせ先 JH4EOO (TEL.422-0979・425-3333)  
JR4BXK (TEL.423-2971)  
JH4GNE (TEL.425-3355)

多数のご参加をお待ちしています。

## 無料で差し上げます

JA4KI 吉岡 謙

- ◎ Sony VHS VTR SLV-656 中古、リモコン 取扱説明書付
- ◎ Sony ナンバーディスプレイ・アダプター TL-C-10 中古、  
取扱説明書付
- ◎ Canon ファクシミリ Canofax A501 中古、  
消耗品(B4サイズ普通紙ロール記録紙、B4サイズ インクシート・カートリッジ)、  
取扱説明書付
- ◎ RICHQ ファクシミリ RIFAX J62 中古、 取扱説明書付

以上いずれも、1か月から13か月前まで完動で、現用で使用していたものですが、その後の経時変化による、劣化が起きているかも知れませんので、あらかじめご承知ください。また、アフター・サービスも致しかねます。

品物の授受については、予め私宛に電話((086)424-1057)でご連絡をいただき、私の在宅を確認の上、ご来宅くだされば、お渡します。

# 秋の移動ミーティング報告

J G 4 B C G

クラブ報第229号でご案内しました秋の移動ミーティングを予定どおり9月17日に実施いたしまして帰宅後に取り急ぎ作成したものです。

昨日までの天気も嘘のような良い天気になりました。これも皆さんの日頃のおこないが良かったからでしょうか・・・・・・7時30分丁度に倉敷市役所前を出発して、平松・若林邸から倉敷駅北口で、乗り合わせて11名の参加者で倉敷ICから高速自動車道で米子ICまで、続く国道9号を西にひたすら走り、11時過ぎに出雲大社に到着しました。福岡さんのお世話で大社の宮司さんでアマチュア無線をされておられる JH4EGI 千家さんにお会いしました。千家さんを中心に記念写真を撮ってから大社の中をいろいろ案内をしていただきました。新聞等で話題になっています出雲大社の遺跡の発掘をしているところの説明を受けたのですが、その名前を今思い出せずにいます。でも奈良の大仏殿より高い建物が出雲にもあったことが、この発掘で立証出来るそうです。記念館の中に入って見ましたが、刀・絵又木を組んで長い柱にしたと言われているその組み方の模型も展示されていました。その後千家さんに別れを言って昼食を取りに島根ワイナリーに移動です。事前に予約をしていたので時間通りに昼食を取ることが出来ました。次の目的地立久恵峡に行きましたが、豪溪に似たものですが、岩肌が泡を思い出すよなものでそこに紅葉やら雑木が生えておりもう少し遅くで紅葉の時期に行けば美しい景観になることだと思います。時間も遅くなり一畑薬師寺は行かれずじまいです。皆さんの希望は又来年に取っておこうとのことで少し残念な気持ちで帰路につきましたが、ここでまともに帰ったのではまだ余計に後ろ髪を引かれそうなので、ビューロー島根にだけはどうしてもよって帰りたかったので皆さんのナビゲータで見つけることが出来ました。プレハブの小さな建物の中でやっておられるようです。このような小さな中で皆さんから送られてくるカードの仕分けが出来るのかと思えるぐらいの所です。外から見た感じでは滞っているよなことはないようです。・・・・・・

これで皆さん満足して一路倉敷に向けて帰ることにしました。帰りは割合早く帰ることが出来 予定の19時には帰ることが出来ました。本当に今日は一日絶好の行楽日和に恵まれて楽しみました。

## 新年会のご案内

DE JG4BCG

秋晴れの好季節になりました。秋の夜長をF BにQ S Oで楽しんでおられますか。

少し早めのようなのですが、21世紀になって最初のアイボールミーティングとしまして、恒例の新年会を下記のように計画いたしましたので、是非とも参加されたく、ご案内いたします。

### 記

- 1, 日 時 平成13年1月14日(日曜) 11時30分より
  - 2, 場 所 板屋 青柳亭(三越 倉敷川館)
  - 3, 会 費 6000円/人
- 以 上

通信は、通心でありたい、その内容は正確で簡潔なことは言うまでもないが。